

稲荷森古墳(木更津市)

正面が稲荷森古墳(前方後円墳)の前方部で墳頂に稲荷神社の社が建っている/北西側から見たところ



北東側から見たところ



沢山の石祠がある



これは南西側から見たところ



そこから北方向を見たところ/墳丘は削られ、ブロックで固められている



同じく右手を見たところ/この右手が後円部であったようだが、完全に削平されてしまっている



さて、前方部墳頂に登ってみよう





ここが前方部墳頂/稲荷神社の社が建っている



こな塩梅/北西側から見たところ



南東側から見たところ/右手は御神木





稲荷神社の由来

この社は上総の国望陀郡木更津村字稲荷森に位し遠く京都の総本宮伏見稲荷大社の分神と伝えられ格式も高く恒例により二月初子祭九月九日秋季大祭が執り行われます。御祭神は素盞鳴尊の子倉稲魂命といふ穀物の神といふところにより五穀豊穡 家内安全 高売繁昌 交通安全の祈願信仰靈驗あらたがなおいなり様で近郷近在の守り神として知られております。この社の御神木は幾星霜の昔を物語っております。

昭和六十二年五月五日

稲荷神社本殿再建奉賛会

南方向を見下したところ/墳丘の推定全長は100~120m と云うことなので、この先の稲荷森公園まで後円部が延びていたようだ



西側を見たところ



東側を見たところ



北側を見下ろしたところ



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/kisaradu_inarimori/

<http://www.haniwakan.com/kenkyu/boso/kisarazu.html>

<http://massneko.hatenablog.com/entry/2014/09/17/160000>

<http://obito1.web.fc2.com/kisaradu.html>

<http://www.ipn-havashi.com/cgi-bin/pidetail.cgi?mode=&title0=%88%E9%D7%90X%8C%C3%95AD&choice0=k1501430&printer=&photoview=11&index=762&browser=99&column=24&font=20&screen=240&life=>

